

作成日 2007年 8月 6日
改訂 2010年12月 8日
改訂 2019年12月10日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	「ドクターペーパー土木用液剤」
会社名	株式会社 インターファーム
住所	埼玉県入間市鍵山2-12-41 第2繁栄ビル2階
担当部門	技術営業部
電話番号	04-2941-2435
FAX番号	04-2941-2436
緊急連絡先	同上
用途	アルカリ土壌の中和処理

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2A
GHSラベル要素
絵表示またはシンボル :



注意喚起語 : 警告
危険性有害情報 : 強い眼刺激 (H319)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 弱酸性混合物の水溶液
化学名又は一般名 : 非開示

4. 応急措置

吸入した場合 : 水でうがいをし、新鮮な空気のある場所へ移動、多量に吸入した場合は必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 流水および石けんを用いて付着部を洗い流す。
刺激が生じた場合は、医師の診察・手当を受ける。

目に入った場合 : 清浄な水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、刺激がなくなるまで洗浄を続ける。
刺激が続く場合は、医師の診察・手当を受ける。

飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませる。
直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 不燃性のため当該火災に適合した消火剤を用いる。
 不適当な消火剤 : 特になし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 漏出時の処理を行なう際には、保護具（８項）を着用する。

環境に対する注意事項 : 万一大量に河川、水田などへ散乱し、一般市民、水棲生物への影響が懸念される場合には、直ちに関係官庁、供給者に連絡する。

回収、中和並びに封じ込め及び浄化の方法・機材

: 流出物は出来る限りから容器に回収し、回収不能分については消石灰・炭酸カルシウム・ソーダ灰等を用いて中和後、多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 接触・吸入防止のために保護具（８項）を着用する。

保管

保管条件

: 湿気を避けて、長時間の保管を避ける。

鉄及びステンレス材質に対して腐食性がある為、必要な強度を持った耐酸性の容器に保管する。

: 冬季の気温が低い場所では、結晶が析出することがあるので保温する。

安全な容器包装材料 : 塩化ビニール・ポリエチレン・FRP・ゴムライニングなど。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度 : 日本産業衛生学会勧告値 記載なし

ACGIH勧告値 記載なし

設備対策 : 近くに安全シャワー・手洗い・洗顔設備など必要に応じて設置する。

保護具

呼吸器の保護具 : 必要に応じて保護マスク着用。

手の保護具 : 耐酸性用手袋着用。

目の保護具 : ゴーグル型保護メガネ又はフェイスシールド等を着用する。

皮膚、身体の保護具 : 必要に応じて不浸透性材質の長袖作業着・長靴等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 透明の液体

色 : 無色

臭い : なし

融点/凝固点 : 約-12℃

沸点又は初留点及び範囲 : 101～110℃

可燃性 : 不燃性

爆発下限界及び爆発状限界 : データなし

引火点 : データなし

自然発火点 : データなし

pH : pH2.0～pH3.0

動粘性率 : データなし

溶解度 : 水に任意の割合で混合

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

蒸気圧	: データなし
比重	: 約1.3 (20℃)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: 水に任意の割合で混合

1 0 . 安定性及び反応性

反応性	: アルカリ添加によりpHを上げると白濁し、沈殿物を生成する。
安定性	: 通常の手扱い条件では安定している。
危険有害反応可能性	
避けるべき条件	: 弱酸性液のため保管時は鉄などの酸性腐食容器を使用しない。
混触危険物質	: 次亜塩素酸塩類 (次亜塩素酸ソーダ、漂白剤、サラン粉、カルキなど) と混合・接触すると、有毒な塩素ガス (C l ₂) を発生する。

1 1 . 有害性情報

急性毒性	: マウス LD ₅₀ (経口) = 6, 207 mg/kg (48hr) マウス LD ₅₀ (腹腔) = 1, 735 mg/kg (48hr)
註) LD ₅₀ (50% Lethal Dose) 試験動物の50%が致死する体重1 kg当たりの投与量	
皮膚腐食性・刺激性	: 軽度の刺激がある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 強い刺激性がある
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

1 2 . 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性	: ヒメダカ LC ₅₀ = 710 mg/l (24hr)、480 mg/l (48hr)
註) LC ₅₀ (50% Lethal Dose) 試験動物の50%が致死する濃度	
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

1 3 . 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰などを加えて中和した後廃棄する。 廃棄の際は「廃棄物処理法」「水質汚濁防止法」など関係法令を順守する。
汚染容器及び包装	: 内容物を完全に除去した後、関係法令を順守して適切に廃棄する。

1 4 . 輸送上の注意

国際規制	: 該当なし
国内規制	陸上輸送 : 該当なし
	海上輸送 : 原則として、海域において船舶から排出してはならない。
	航空輸送 : 該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	: 取扱い及び保管上の注意(7項)を守り、必要な強度を持つ耐酸性容器に収納して運搬する。

1 5 . 適用法令

労働安全衛生法	: 施工条例18条、別表第9「アルミニウム及びその水溶性塩」 (表示対象物質、通知対象物質、リスクアセスメント対象物質)
水質汚濁防止法	: 施工令第3条の3「アルミニウム及びその化合物」
化学物質排出把握管理促進法	: 該当なし
毒物及び劇物取締法	: 該当なし
消防法	: 該当なし

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。

また、記載事項は通常の手扱いを対象としたものですので特別な手扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。